

とする。けい素は現状維持。マンガンも現行通り、リンは2号銑を1号銑と同様0.500以下に改正。2種。現行通り。3種。炭素1種同様3.50以上に改正。けい素現状維持。銅0.04以下。4種。銅について3種と同様0.04以下。(化学分析試験)(1)試料のとり方「適当に分割して」を「縮分して」に訂正。「砂銑さい」の後に「等」を入れる。(2)鑄鉄後の試験については次のただし書を入れる。「ただし、銑鉄数量が大きくてこの規定が適用困難な場合は注文者と製造者との間において試料および供試材の数を協定することができる」(3)「標示」は「表示」に訂正。

鑄物用銑(形状)15~30kgを10~30kgに改正。  
(化学成分)1種。リン1号0.450以下。2号0.600以下。2種。甲けい素1号1.00~2.00リン2号のみ0.150以下に改正。乙マンガン1号0.50~0.80。2号0.50~1.00に改正。リン2号を0.150以下に改正。化学分析試験以下は製鋼用銑と同個所を改正。

#### 工業標準化への功勞表彰

政府は10月29日工業標準化に功勞のあつた井上春成氏ほか5氏に藍綬褒章の伝達式を行い、また通産大臣

賞、工業技術院長賞を、八幡製鉄八幡製鉄所ほか5工場に、また工場管理の優良な12工場に対して表彰状および記念品の授与式を行つた、被表彰工場は次の通りである。

通産大臣表彰：富士製鉄釜石製鉄所、日本精工藤沢工場、ナショナルタイヤ、松下電器産業乾電池工場、八幡製鉄八幡製鉄工場、三菱電機福岡工場  
工業技術院長表彰、富士製鉄室蘭製鉄所、古河電機工業日光電気精銅所、パイロット万年筆平塚工場、松下電気産業蓄電池工場ほか。

#### 熱管理優良工場の表彰

工業技術院は、11月19日30年度における廃熱回収に関する熱管理優良工場として富士製鉄室蘭製鉄所など18工場を大臣表彰、また北海道電力砂川発電所など21工場を工業技術院長表彰とする旨発表した。表彰工場次の通り。通産大臣表彰：富士製鉄室蘭、日本鋼管川崎、川崎製鉄千葉、八幡製鉄八幡ほか14工場

工業技術院長表彰：日本製鋼室蘭、富士製鉄釜石、日立製作日立工場、水戸分工場、三井金属工業神岡、三菱金属鋁業直島、日鋳佐賀関ほか14工場

## 「鉄鋼製造法」(上, 中, 下巻) 発行について

9月号会告にて御紹介しておきました通り、米国ユ・エス・スチール社編集、日本鉄鋼協会訳、表記書籍の上、中巻は既に6月と8月に、また下巻はこの程発行されました。本書はユ・エス・スチール社の慎重な編纂によつて参考に資するところ多く非常に好評を博し予想外の売行で喜ばしき次第であります。ついては前会告でも申し上げました通り発行所は丸善であります。協会において会員各位の御便宜をはかるため各巻とも一割引の取扱いを致しております。ただし直接協会宛5部以上取りまとめ代金添えお申込みのものに限ります。ただし協会まで御足労を願えば一部でも割引して差し上げますが発行部数に限りがありますので売切れの場合は御容捨願います。

定価 900円 (各巻)

割引価格 810円 (各巻送料とも)